

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市体育館
2 指定管理者	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団
3 指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4 施設の利用状況	<p>《利用者数》 令和2年度 124,071人（前年度比 35.6%） 令和元年度 348,733人 平成30年度 462,085人</p> <p>《事業》「通年型」、「短期型」、「当日参加型」の三本柱を軸に、幅広い年齢層の方々へ様々な種目のプログラムを提供。新型コロナウイルス対策としてオンラインレッスンや動画配信も行った。 《参加者数》 15,181人（前年度比 39%）この他動画の再生数 5,000回以上</p>
5 収支の状況	<p>《費用》 ( )は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理者に支払った費用 250,384千円 (237,252千円)</li> <li>・ その他市が負担した費用 25,197千円 (24,140千円)</li> </ul> <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用料収入 41,686千円 (69,576千円)</li> <li>・ その他収入 7,891千円 (7,920千円)</li> </ul>
6 利用者の声	<p>《実施状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ施設利用者アンケートの実施 …… 令和2年10月12日～令和2年11月1日</li> <li>・ トレーニング室利用者アンケートの実施 …… 令和2年11月23日～令和2年11月29日</li> </ul>

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響により、施設に直接来館することが難しい状況においても、積極的な動画配信を行い、市民がスポーツに親しむ機会の提供に取り組む姿勢は他施設の模範となる。</p>	27/24
II 施設の運営管理体制	<p>職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。</p> <p>また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p>	30/30
III 施設・設備の維持管理	<p>建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。</p>	23/23
IV サービスの質の向上	<p>職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和2年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。</p>	28/28
V 施設固有の基準	<p>協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。プールの運営については、利用者の安全性が確保されている。</p>	4/4

### 三 評価総括

#### 《指定管理者（仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》

令和2年度の施設運営は新型コロナウイルス対策に終始した1年であり、仙台市のガイドラインに従い、感染予防対策の励行を利用者へ呼びかけ、感染予防に努めました。

人数の制限が必要だったため、来館の人数は少なかったものの、利用者の中から感染者が出なかったことは正しい運営ができたと自負しております。また、施設使用料の特例減免や、還付事務の取り扱い等、イレギュラーな対応が多い年でありましたが、仙台市及び事業団事務局との連携を密にし、職員間でしっかりと情報共有することにより、円滑に窓口業務を行いました。

そうした中で、スポーツ振興のため、自宅でも運動できるように休館中に動画を配信し、オンラインでのヨガの教室も開催しました。その他にも漫画の「ハイキュー!!!」関連のイベントで、Vリーグの選手による試合が無観客で開催されましたが、今までのVリーグ開催のノウハウを生かして運営に協力し、国外も含む16万人にも及ぶ視聴者を得るという成功に貢献しました。その後に施設の見学者が多くなり、それを受け入れることでSNSで好評を得ました。県外からの来館者が多く、仙台市の貴重な財産としてスポーツ施設が新たな地域活性化の機会を提供することができました。

また、例年地元商店会と連携してまいりましたが、2年度は商品券販売の場所としてチケット売り場を提供しました。これからも地域連携を進めるために、商店会との協力を進めて参ります。その他にも、障害者就労体験を受け入れ、仙台市の施設として地域に必要とされる体育館となるような運営をこころがけております。

未経験のパンデミックにより、スポーツ施設として新しい利用形態を模索してきた1年であり、これからも試行錯誤を重ねながら社会情勢に応じて臨機応変に対応し、公共施設としての役割を果たして参ります。

#### 《施設設置者（仙台市）による評価》

施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。

施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。

施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるように状態を保持している。

サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。

その他にも、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。

#### 総合評価

S

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

#### 特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課